



労農記者クラブ提供
大阪労働局発表
平成25年11月1日

担	大阪労働局労働基準部賃金課
当	電話 06-6949-6502

平成25年度 最低賃金の改定について

— 大阪府のすべての最低賃金が決まりました —

大阪労働局(局長 中沖剛)では、本日の非鉄金属製造関連産業の改正決定(官報公示)をもって、大阪府内の事業所に適用されるすべての最低賃金の改正手続を終了した。

最低賃金の改定内容等は、下記のとおりである。

なお、先に決定した大阪府最低賃金のほか、特定(産業別)最低賃金についても、今後、関係団体等に広く周知を図ることとしている。

記

業種	時間額 (円)	引上額(円) (対前年)	引上率(%) (対前年)	改正決定日	発効日
塗料製造業	870	9	1.05	平成25年10月1日	平成25年10月31日
【機械・金属製品製造関連産業】 はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、暖房装置・配管工事用附属品、金属線製品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	850	8	0.95	平成25年9月30日	平成25年10月31日
【電気機械器具製造関連産業】 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	827	7	0.85	平成25年10月10日	平成25年11月9日
鉄鋼業	865	9	1.05	平成25年10月3日	平成25年11月2日
自動車・同附属品製造業	848	9	1.07	平成25年10月30日	平成25年11月30日
自動車小売業	838	9	1.09	平成25年10月18日	平成25年11月30日
【非鉄金属製造関連産業】 非鉄金属・同合金圧延業、電線・ケーブル製造業	826	10	1.23	平成25年11月1日	平成25年12月1日

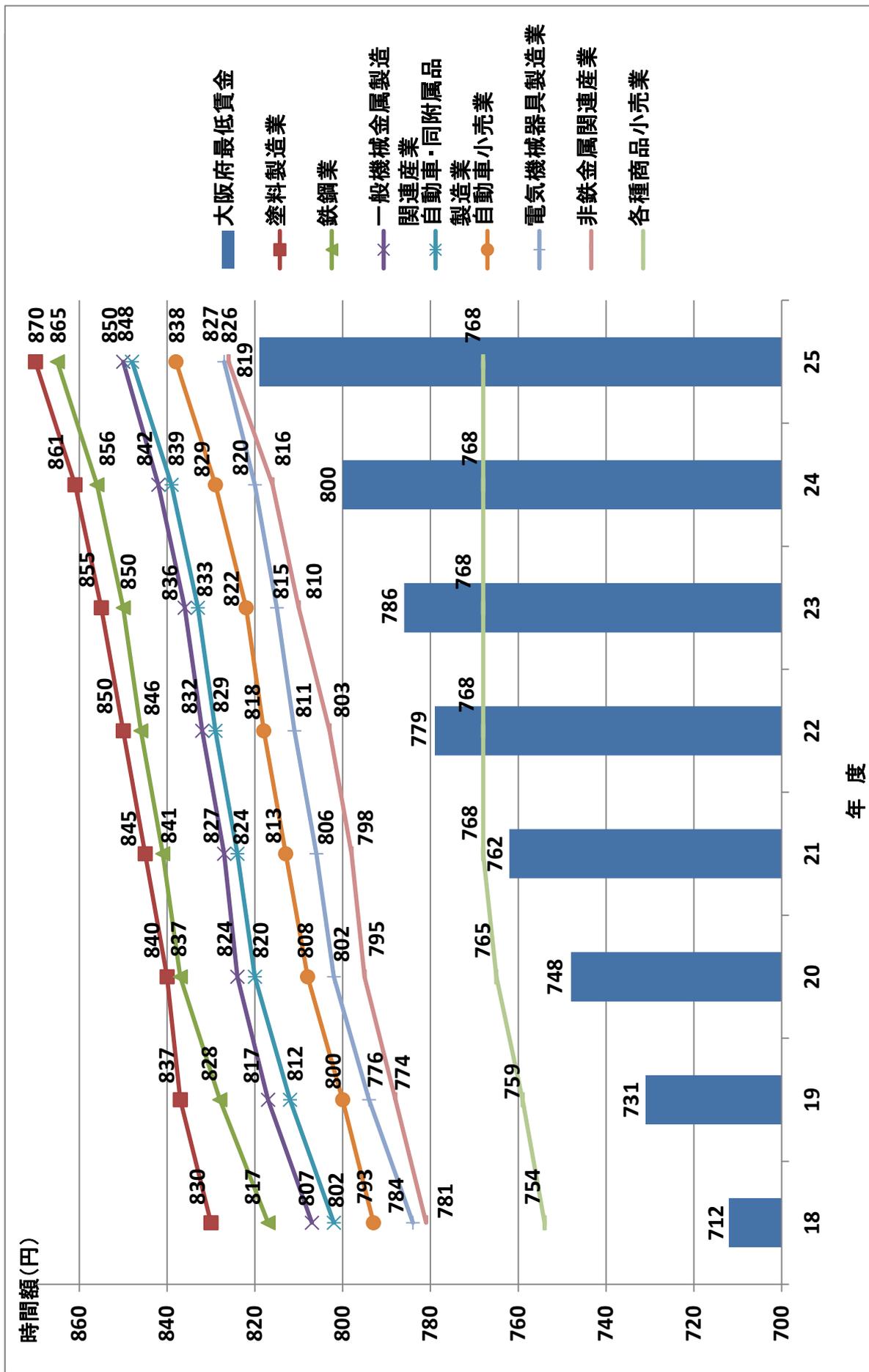
なお、各種商品小売業については、平成21年11月30日に768円に引き上げられ、その後改正が行われておらず、平成22年10月15日に大阪府最低賃金が779円に引き上げられ各種商品小売業最低賃金を上回ったため、以後大阪府最低賃金が適用されている。

大阪府最低賃金	819	19	2.38	平成25年9月18日	平成25年10月18日
---------	-----	----	------	------------	-------------

大阪府最低賃金額及び特定(産業別)最低賃金額の推移

	18	19	20	21	22	23	24	25
大阪府最低賃金	712	731	748	762	779	786	800	819
塗料製造業	830	837	840	845	850	855	861	870
鉄鋼業	817	828	837	841	846	850	856	865
一般機械金属製造業	807	817	824	827	832	836	842	850
関連産業								
自動車・同附属品製造業	802	812	820	824	829	833	839	848
自動車小売業	793	800	808	813	818	822	829	838
電気機械器具製造業	784	794	802	806	811	815	820	827
非鉄金属関連産業	781	788	795	798	803	810	816	826
各種商品小売業	754	759	765	768	改定なし	改定なし	改定なし	改定なし

大阪府最低賃金額及び特定(産業別)最低賃金額の推移(グラフ)



最低賃金制度について

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。

仮に最低賃金額より低い賃金を労働者、使用者双方の合意の上で定めても、それは法律によって無効とされ、最低賃金額と同額の定めをしたものとみなされます。

【最低賃金の種類】

最低賃金には、以下のとおり地域別最低賃金及び特定（産業別）最低賃金の2種類があります。

なお、地域別最低賃金と特定（産業別）最低賃金の両方が同時に適用される場合には、使用者は高い方の最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

①地域別最低賃金（大阪府の場合は、「大阪府最低賃金」）

地域別最低賃金は、各都道府県ごとに1つずつ定められおり、産業や職種にかかわらず、各都道府県内で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。

②特定（産業別）最低賃金

特定（産業別）最低賃金は、関係労使が地域別最低賃金より高い額の最低賃金を定めることが必要と認める特定の産業について、当該産業の基幹的労働者を対象として、各都道府県ごとに設定され、金額が定められています（年齢、業務内容等による適用除外あり。）。

（参考）大阪府においては、

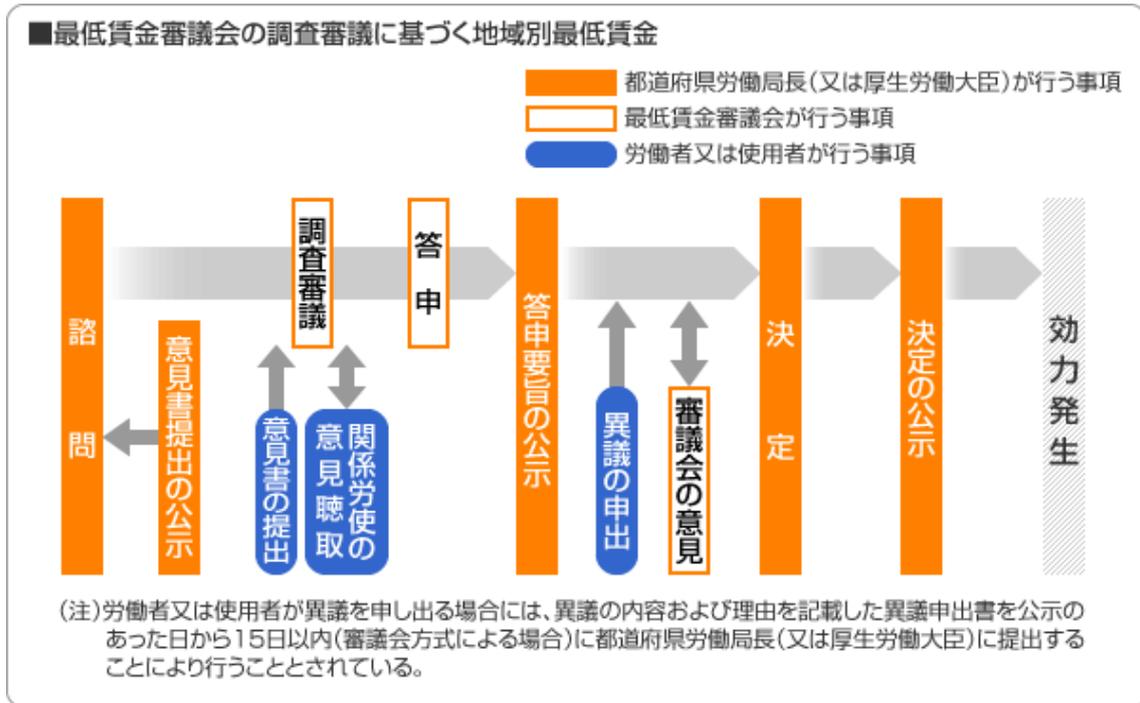
- 塗料製造業
- 機械・金属製品製造関連産業
- 電気機械器具製造関連産業
- 鉄鋼業
- 自動車・同附属品製造業
- 自動車小売業
- 非鉄金属製造関連産業
- 各種商品小売業

の8つの特定の産業について、最低賃金が定められています。

なお、各種商品小売業の最低賃金は、平成21年11月30日以降改定が行われておらず、大阪府最低賃金を下回っているため、大阪府最低賃金が適用されています。

地域別最低賃金及び特定（産業別）最低賃金審議の流れ

○地域別最低賃金は、全国的な整合性を図るため、毎年、中央最低賃金審議会から地方最低賃金審議会に対し、金額改定のための引上げ額の目安が提示され、地方最低賃金審議会では、その目安を参考にしながら地域の実情に応じた地域別最低賃金額の改正のための審議を行っています。



○特定（産業別）最低賃金は、関係労使の申出に基づき最低賃金審議会が必要と認めた場合、最低賃金審議会の調査審議を経て決定されます。

